

浦上駅構内触車事故 重大なルール違反か

議論は尽きず

九州工務協議会総会

第3回九州工務協議会総会を6月1日(土曜日)、佐賀地区本部で開催した。

はじめに、畠山議長より4点について、まず、長崎本線、浦上駅構内で発生した鉄道人身事故について、2点目に、異常高温で葉害発生による除草葉散布規制に伴い、除草ご要望対策への不安、3点目に、労災事故防止で熱中症対策と仕事の進め方、そして、将来AI化の導入による仕事の効率化について、問題の提起がなされました。

次に、国労九州本部から、岩元書記長が来賓あいさつで、触車事故防止に向けた会社との交渉、JR九州が描く5年ビジョン、また、組織減少に伴う体制等の見直しについて報告されました。

佐賀地区本部、西村さんからは、

4月に第11回国労電気協議会全国連絡会で報告された内容で、4月10日に発生した浦上駅構内での触車事故について、今回、重大なルール違反が多くあった、まず、①列車見張り員を配置してなかった。②見張りダイヤを携行していない③列車運行状況確認を行っていなかった等、多くの問題が出された。

まず、施設と電気で本来列車見張り員を共有することはできない、電気関係の付帯作業に伴う工事で打ち合わせ、連絡等が密にされていない、そもそも、列車見張り員を配備できない会社との工事契約そのものが問題であったのでは等、議論は尽きませんでした。

また、年々増続ける(お客様ご要望で受ける)除草について、昨年発生した葉害により、除草葉散布の規

制がより厳しくなり、散布する時期、除草葉、散布方法の規制、また、ホームページで散布日の案内が義務化されるなか、明らかに除草効果が望めない一方で、増え続ける除草要望と各現場の対応は厳しくなる。また、

それに伴い熱中症が心配になりその対策、働き方にも議論が尽きなかった。総会後も懇親会では、安全、働き方、退職を目前に健康維持について話は尽きませんでした。(神近)

お疲れさまでした 山田さん、武富さん、北村さん 送別会を開催 長崎分会



北村さん 武富さん 山田さん

【長崎市茂里町「みらい長崎ココウォーク」内『浦上ホルモン』6月30日】